

みんなで築こう平和な未来…豊かな心を育む「体験」と「読書」

夏休みが終わり、学校に子ども達もどってきました。大きな事故もなく、無事に学校がスタートできたことを、とてもうれしく思います。

2学期が始まった21日(火)から各教室前にて「夏休み作品展」が開催され、たくさんの作品や自由研究が展示されました。ダイナミックなもの、繊細なもの、それぞれみんな力作ぞろいで、どのお子さんも充実した夏休みを過ごしたことを感じました。

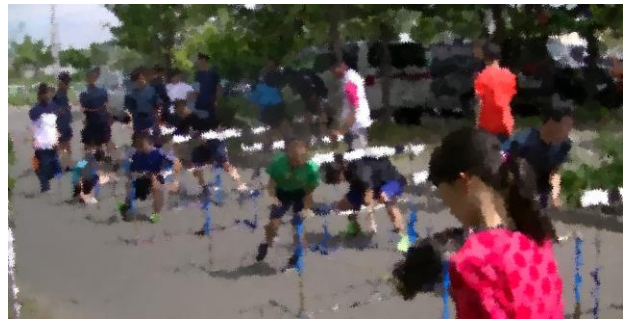
2学期開始早々の8月23日(木)に「平和集会」がありました。これまでの「子ども大使歓迎会」に加え、戦争体験講話として奈良県より深町陸夫氏ふかまちりくおをお招きし、「広島での被爆体験」についてお話をいただきました。ご講話では、一瞬にして多くの人々が犠牲になったこと、原爆のむごさ、助け合うことの大切さなどについて話されると共に、これからの日本を支えていく子ども達へ、戦争のない平和な未来を築いてほしいという強い思いを感じました。本校「子ども大使」からの広島平和記念式典参列の報告も含め、全校で「平和」への意識を高めることのできた、とても意義ある集会となりました。

さて、8月と9月は5年生の宿泊学習や、1年生の円山動物園見学、2年生のサケのふるさと千歳水族館見学、3年生の石屋製菓と北海道新聞の工場見学、4年生の北海道博物館とJICA北海道の見学、たんぼぼ学級の新さっぽろでの公共施設利用体験、6年生とたんぼぼ学級の札幌養護学校共栄分校訪問など、学校を離れ現地で学習するフィールドワークが多くなります。このように、子ども達が様々な体験活動を通し、色々な人たちと関わりながら学習することは、知識だけでなく思考力・判断力、そして思いやりの心や社会性をも養います。教室での勉強も大切ですが、今後は知識を確かなものにし、豊かな心を育む体験的な学習にも力を入れてまいります。

また、読書も子どもたちの心を豊かにする大切な教育活動の一つです。本は人をとてつもなく広い世界に連れて行ってくれます。そして、本を通していろいろなことを経験することができます。北の台小学校には、広くてきれいな図書室があり、たくさんのお子たちが毎日読書をしに訪れてきます。読み聞かせボランティア「ふきのとう」の方々が、毎月読み聞かせをしてくださるのも本校の大きな特色です。今後は更に読書活動を盛んにし、子どもたちに豊かな心を育てていきたいと考えています。

いよいよ学校が始まりました。保護者の皆様と地域の皆様におかれましては、今後も本校の教育活動への益々のご理解とご支援をお願い申し上げます。

小中一貫教育；東部中学校部活動体験



夏休み期間中に東部中学校の部活動体験がありました。大会や練習試合など日程が詰まっている中、中学校の雰囲気をもっと実感できるように調整していただいています。今年は暦の関係と中学校の校舎改修も重なり、十分な活動とはいかなかったところもありましたが、今回だけに留まらず、今後も小中間の円滑な接続を促す体験活動の場を設定していければと期待しています。

職場体験学習



8月28日に東部中学校の3年生がキャリア教育の一環となる職場体験学習で本校を訪れていました。本校の卒業生も多数おり、わずか3年の内に成長した姿が見られました。本校では学級に入り、丸付けの補助などを体験実習しています。

北の台小学校へようこそ！

センテ/先生

3・4年生の外国語活動が始まりました。今年度と来年度は年間15時間の学習活動となります。本校ではALTのセンテ/先生が指導補助に入りながら、英単語や簡単な会話だけでなく、外国文化などについても学んでいく予定です。

ゲームや歌などを通して、外国文化や英語表現に対する興味・関心を育てつつ、5・6年生から中学・高校…と続く外国語科の学習につながっていくといいですね。



子どもたちのようす：8月



夏休み学習会 7/27・30

学校支援地域本部に協力をいただき、学習会を行いました。2日間で150名程の参加者がいました。子どもたちは、夏休みの宿題等を持ってきて、分からないところを教えてもらいながら勉強していました。自学自習の習慣も育ちました。

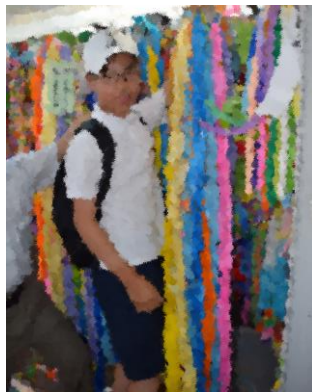
小学生の夏の交通安全運動 2018

8月1日に市民生協前で夏の交通安全運動が行われ、本校から児童会書記局の有志4名が参加してきました。



子ども大使事業 平和集会 8/24

東広島市上黒瀬小から子ども大使を迎えて、歓迎の交流会をしました。同じく本校の子ども大使のさんが広島県訪問の報告をしています。また、今年は北広島市の平和教育推進事業の一環で、子どものころに実際にヒロシマで戦争被害に遭われた語り部の方の講話も聴くことができました。



夏休み作品展 8/22～25

夏休みの作品や自由研究を、1階会議室と各教室前に展示しました。家の人と実験したことをまとめたり、体験したことを写真や文章にまとめたりする等、時間をかけて取り組んだ様子が見え、教室前廊下にずらりと並んだ力作に子どもたちは、足をとめながら興味深そうに眺める姿が印象的でした。



【お願い】 車で来校される皆様へ

東校門側（グラウンド遊具側）は、児童の登下校の安全のために、車の出入りを禁止しています。しかし、児童の送迎のために東校門側も西校門側（あゆみ通り側）も駐車する車が見受けられ、近隣住民の方の迷惑や登下校で通行する児童の安全面でも心配しています。車で来校される皆様は、十分気をつけていただきたいと思います。

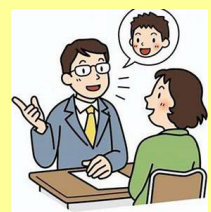
学校の駐車場を、デイスサービスの送迎車などが安全に来校できるように、「車椅子マーク」「来客用」など表示しています。また、お車での来校者が多い時には車の流れがスムーズになるようグラウンド駐車場の一方通行にご協力いただいています。遠方より来校いただく皆様にはお手間を取りますが、ご理解ご協力をお願いいたします。

9月行事予定

1	土	
2	日	
3	月	B日課(給食あり) 午前授業 【豆次郎ローテ】 <<諸費振替日⑤>> 水泳(1年⇒たんぼぼ) 学校開放なし (ふ)登校時交通安全指導(~7日)
4	火	B日課(給食なし) 午前授業 水泳(4年⇒3年)
5	水	個別懇談③ たんぼぼ学級収穫祭
6	木	5時間授業 立会演説会(5h 3年生見学) 児童委員会⑦/選管④
7	金	4年FW(JICA・北海道博物館) 個別懇談④(5h授業)
8	土	
9	日	
10	月	個別懇談⑤
11	火	たんぼぼ学級FW(新札幌) コムキタ見学 (ふ)廣島神社祭巡視
12	水	ふきのとう読み聞かせ(3年 3h) 廣島神社祭(子ども相撲大会) スマホ・ケータイ安全教室(3h=56年, 4h=34年)
13	木	木曜サブリ⑨
14	金	3年FW(Ishiya 製菓・道新工場)
15	土	
16	日	
17	月	敬老の日
18	火	5時間授業 書記局認証式(TV放送 Kフル) <<諸費⑤再>> 児童委員会①(学実・装テ①) 選管④
19	水	B日課 1~2年午前授業 就学時健診 校内作品展③(~10/15)
20	木	5年宿泊学習1日目 木曜サブリ⑩
21	金	5年宿泊学習2日目
22	土	
23	日	秋分の日
24	月	振替休日
25	火	市内芸術鑑賞会(5年 花ホール) クラブ⑦
26	水	
27	木	2年FW(千歳水族館) 木曜サブリ⑪ コンサ100年の森プロ~支笏湖(4年 3~6h)
28	金	いじめゼロの日 クラブ⑧(反省~15:30)
29	土	
30	日	開校記念日

個別懇談のお知らせ

8月30日(木)から個別懇談が始まりました。進級後半弱が過ぎ、気心の知れた担任とより一層連携しながらお子さん一人一人に応じた教育活動を進めていけるよう話し合いを進めていきます。



児童会後期役員選挙



6年生から「会長」、5・6年生から「副会長」、4・5・6年生から「書記」の各候補が各学級から推薦されています。立会演説会・投票は9月6日(木)です。また、3年生は次回の選挙から参加するので、今回は立会演説会の様子を見学します。

廣島神社祭典

夏休中にあった商工会の夏祭りに続いて秋は神社祭です。神事ということで、奉納子ども相撲が開催されています。



平成31年度 就学時健診

次年度入学する児童・保護者を対象に、健康診断・スクリーニング検査・学校説明会を行います。
*入学予定者63名(30.8.24現在)

5年生 宿泊学習

集団行動や体験学習を通して、公共のマナーや規律を学び、学年の連帯感を育てます。

○1日目

天狗山登山⇒おこぼち山荘
(野外炊飯・キャンプファイヤー・入浴・宿泊)

○2日目

おたる水族館
(バックヤード見学)



子どもたちの安全・安心のために

現在の小中学校では、火事や地震想定避難訓練、不審者対応訓練、引き取り型下校訓練、スマホ・ケータイ安全教室、北海道 Shake Out 訓練…と様々な場面を想定した訓練を実施しています。

夏休み期間中にも台風の影響による大雨被害が国内各地で報道されていました。高台地域にある本校は浸水の心配は一見なさそうに見えますが、災害の恐ろしいところは上下水道や電気などといったライフラインが寸断されてしまうことによる二次被害です。非常時想定訓練は常に最悪の状況を念頭に置いて、あらゆるケースに備えることが大切です。

特に今回実施した引き取り型下校訓練などにおいても、北海道は冬場の降雪時には状況はさらに深刻になります。車線減少による渋滞、駐車場の確保、スリップなどの二次的事故など不測の事態の解消策や慌てずに判断する気持ちのゆとりを持つことを心がけたいものです。訓練のための訓練にするのではなく、ニュースなどで見かける映像が現実のものだったらと意識しながら参加していただくと幸いです。